

服用前にこの説明文書を必ずお読み下さい。
また、必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

鼻炎用内服薬

パプトン[®]鼻炎カプセルM

くしゃみ、鼻みず、鼻づまりは、のどや鼻にウイルスが付着したり、アレルギー等によって起こる症状です。そのままにしておくと、気分をイライラさせたり睡眠不足の原因ともなります。早めのお手当てが必要です。

⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

- (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)
1. 次の方は服用しないで下さい
本剤又は鶏卵によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
 2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないで下さい
他の鼻炎用内服薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬（かぜ薬、鎮咳去痰薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬）
 3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないで下さい
(眠気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります。)
 4. 長期連用しないで下さい



相談すること

1. 次の方は服用前に医師又は薬剤師に相談して下さい
(1) 医師の治療を受けている人。
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3) 高齢者。
(4) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
(5) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(6) 次の症状がある人。
高熱、排尿困難
(7) 次の診断を受けた人。
緑内障、糖尿病、甲状腺機能障害、心臓病、高血圧
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談して下さい
(1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	悪心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	頭痛
そ の 他	排尿困難、顔のほてり、異常なまぶしさ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮膚、口や目の粘膜にあらわれる。

(2) 5～6日間服用しても症状がよくならない場合

3. 次の症状があらわれることがありますので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談して下さい

□のかわき、便秘

適応症

急性鼻炎、アレルギー性鼻炎又は副鼻腔炎による次の諸症状の緩和：くしゃみ、鼻水（鼻汁過多）、鼻づまり、なみだ目、のどの痛み、頭重（頭が重い）

用法・用量

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
成人（15歳以上）	1 カプセル	3回服用して下さい。ただし、服用間隔は4時間以上おいて下さい。
15歳未満	服用しないで下さい	

(1) 用法・用量を厳守して下さい。

(2) カプセル剤の取り出し方

図のようにカプセル剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して、表面のアルミ箔を破り、取り出して服用して下さい。（誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。）



組成 1日量3カプセル中に次の成分を含んでいます。

成 分	3カプセル中
d-マレイン酸クロルフェニラミン	6mg
塩酸フェニレフリン	15mg
ペラドンナ総アルカロイド	0.6mg
塩化リゾチーム	60mg（力価）
無水カフェイン	150mg
カンゾウ抽出物 （カンゾウ715mgに相当）	50mg

添加物：ヒドロキシプロピルセルロース、クロスカルメロースNa、セルロース、無水リン酸水素Ca、ゼラチン、ラウリル硫酸Na、酸化チタン

保管及び取扱い上の注意

(1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。

(2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。

(3) 他の容器に入れ替えないで下さい。（誤用の原因になったり品質が変わります。）

(4) 配置期限を過ぎた製品は服用しないで下さい。

お問い合わせ先

田村薬品工業株式会社 お客様相談室

フリーダイヤル 0120-4193-95

受付時間 10:00～17:00（土、日、祝日を除く）

製造販売元

田村薬品工業株式会社

奈良県御所市西寺田50